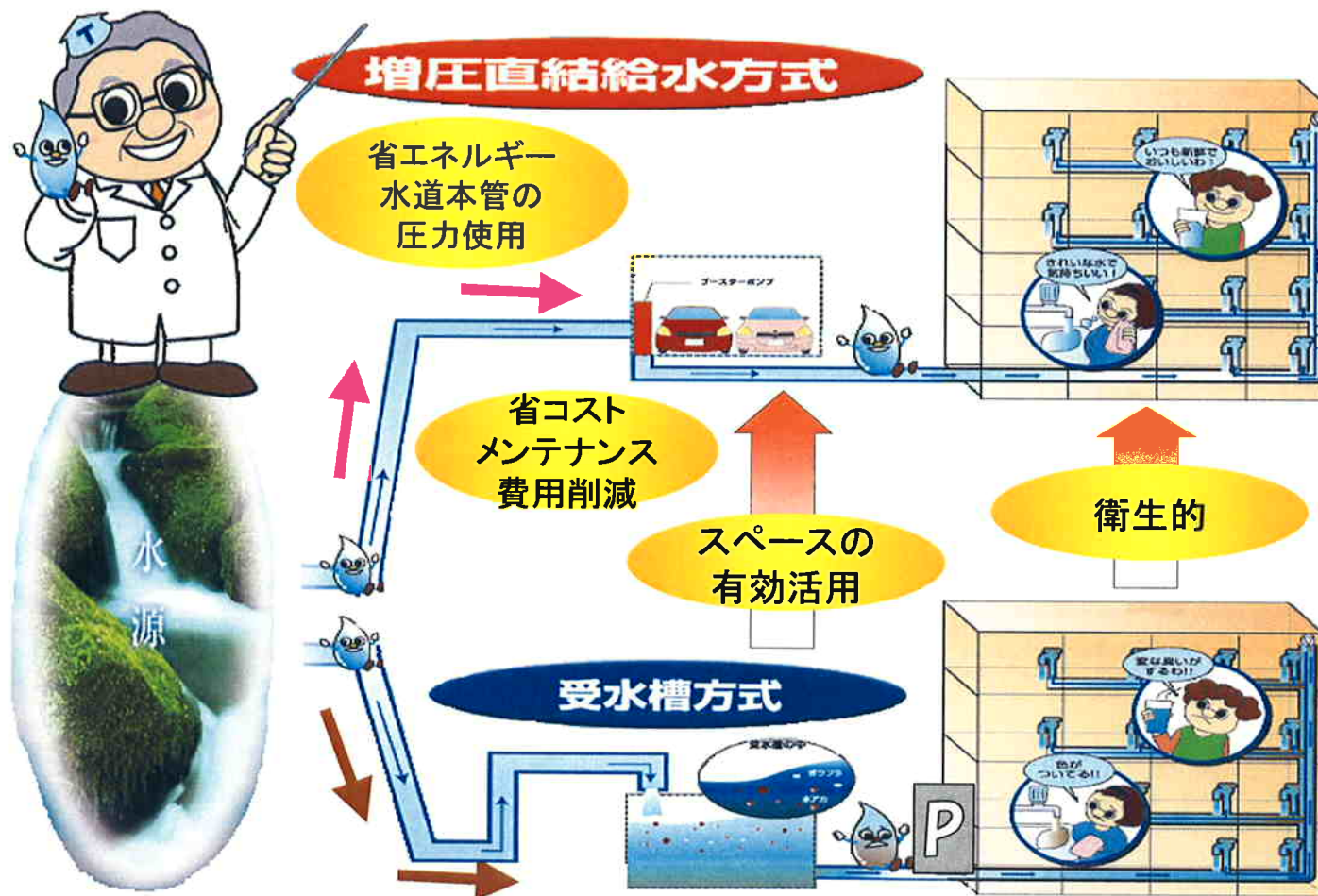


◆増圧直結給水方式のコンセプト

「増圧直結給水方式」はいつでも安全、おいしい水を作り、受水槽がいらぬ
衛生的・省スペース・省エネルギー・省コスト の給水方式です。

(平成16年6月1日より適用口径が75mm以下に拡大され、大きな規模の集合住宅
・事務所ビル等に設置可能となりました。)



◆増圧直結給水方式の4大メリット

メリット1

1 衛 生 的

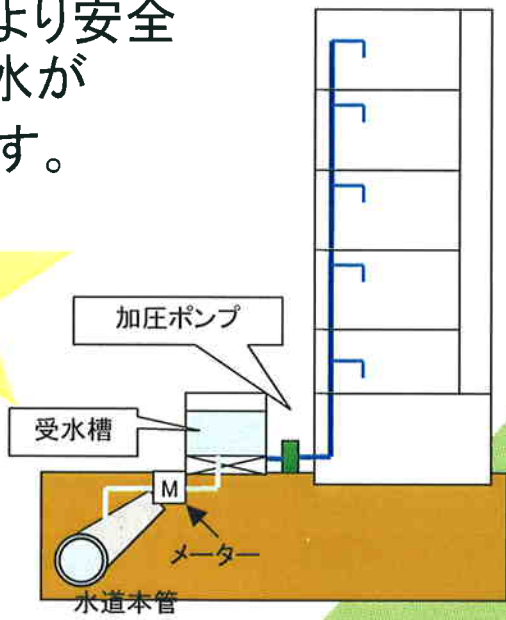


受水槽での滞留がなくなる為水質が確保され今までより安全でおいしい水が供給されます。

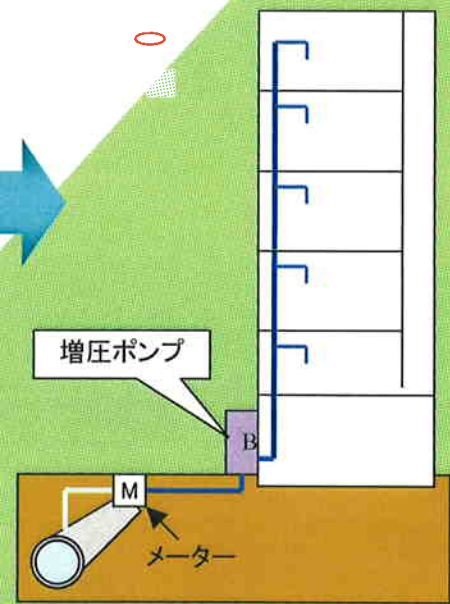


受水槽が不要になります！！

改修前



改修後



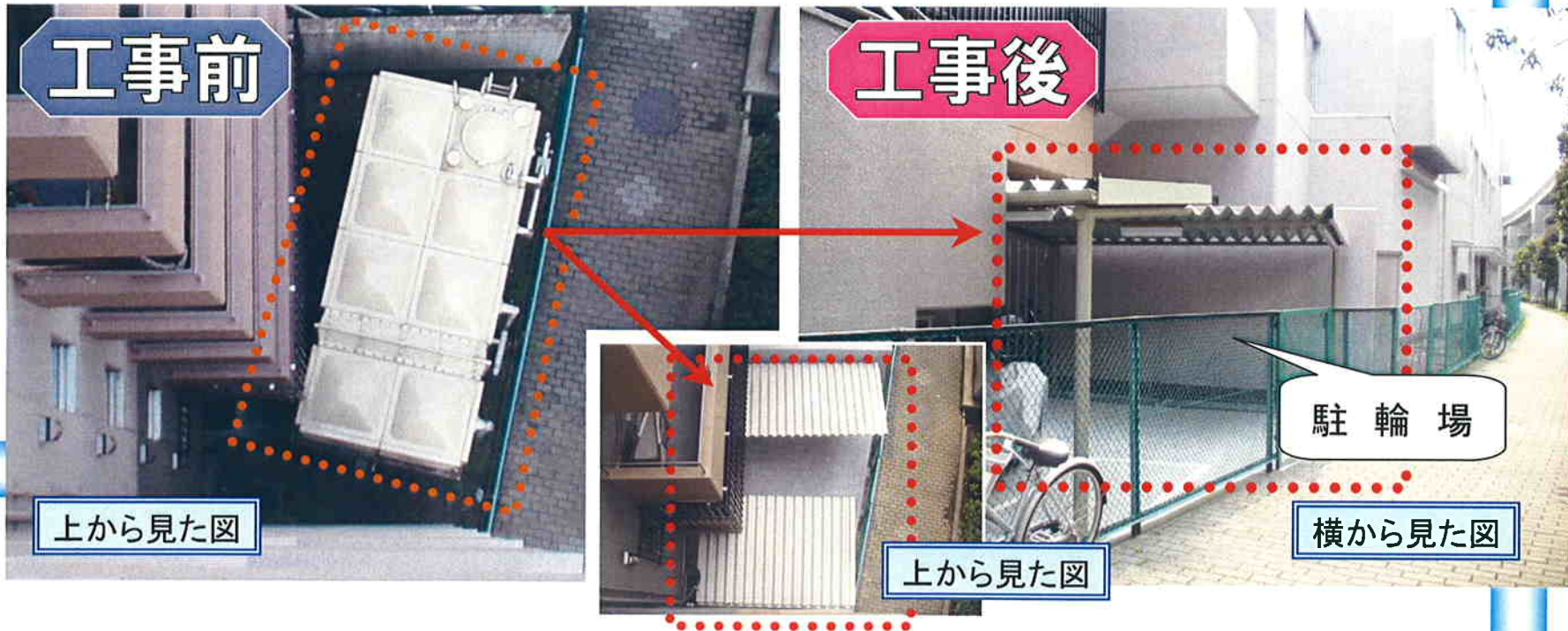
2

省スペース

メリット2



増圧直結給水は、受水槽を必要としない為、設置スペースが少なくて済みます。受水槽撤去後の、スペースを集会所、物置、駐車・駐輪場などに有効利用出来ます。



メリット3

③ 省エネルギー



- 増圧直結給水方式は水道本管の水圧を利用できる為、電気代も節約でき、環境負荷低減に貢献します。

増圧直結給水ポンプ電気料金低減実例

物件名：都内某マンション 35世帯 7階建て
工事内容：加圧給水ポンプユニット ⇒ 増圧直結給水ポンプに変更
1999年12月に工事完了

改修前 (A)

		電気料金
1999年	7月	12,019.-
	8月	17,316.-
	9月	16,522.-
	10月	18,522.-
	11月	16,814.-
	12月	10,692.-
計		91,885.-

改修後 (B)

		電気料金
2000年	1月	5,738.-
	2月	5,761.-
	3月	5,761.-
	4月	5,740.-
	5月	5,742.-
	6月	5,763.-
計		34,505.-

減額 (A) - (B) =

$$91,885 - 34,505 = 57,380.-$$

半年で57,380減額となり、月9,563の減額となりました。

$$\text{減額率} (A) - (B) / (A) \times 100 = 62.4\%$$

上記実例の様に、増圧直結給水ポンプの場合、水道本管の圧力を利用できる事により、ポンプ運転回数が激減し電気料金も節約できます。

4 省コスト

メリット4



- 受水槽の清掃、修繕及び取替部品の交換の必要がなくなり、メンテナンスコストの削減が出来ます。



メンテナンス費低減実例

工事前

受水槽清掃費 190,000円
 付属部品修繕費 30,000円

工事後

増圧給水ポンプ点検費 100,000円
 (逆流防止器点検含む)

$$220,000 - 100,000 = 120,000\text{円/年}$$

年間120,000円のメンテナンスコストの低減が出来ます。

改修後のメリット

- ★ 1 受水槽撤去後のスペースが駐車場に出来ます。
(収益を生みます)
- ★ 2 電気代が安くなります。
- ★ 3 メンテナンスコストが安くなります。
(受水槽・高架水槽清掃費が不要)
- ★ 4 受水槽・高架水槽を撤去する事で、建物の美観が良くなると共に、おいしくて安全な水を供給でき、資産価値が上がります。